令和４年度　近江八幡市下水道事業キャッシュ・フロー計算書

（令和４年４月１日から令和５年３月３１日）

	（単位：円）
１．業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	31,384,254
減価償却費	1,253,003,157
資産減耗費	17,583,972
退職給付引当金の増減額（△は減少）	564,635
賞与等引当金の増減額（△は減少）	56,524
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△ 25,523
長期前受金戻入額	△ 552,194,941
受取利息及び配当金	△ 33,116
支払利息及び企業債取扱諸費	203,117,009
営業及び営業外未収金増減額（△は増加）	△ 12,545,007
営業及び営業外未払金増減額（△は減少）	19,442,432
前払金増減額（△は増加）	0
前受金増減額（△は減少）	0
その他流動資産の増減額（△は増加）	0
その他流動負債の増減額（△は減少）	17,385
小計	960,370,781
受取利息及び配当金	33,116
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 203,117,009
業務活動によるキャッシュ・フロー	757,286,888
２．投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産取得・建設改良事業等支出額	△ 184,905,821
他会計負担金による収入	23,666,000
国県補助金による収入	26,584,744
工事負担金等による収入	8,634,929
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 126,020,148
３．財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	613,800,000
建設改良等の財源に充てるための企業債償還による支出	△ 1,991,122,033
出資金の受入額	711,476,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 665,846,033
現金預金の増減額（△は減少）	△ 34,579,293
現金預金の期首残高	196,037,484
現金預金の期末残高	161,458,191

◎　重要な非資金取引の内容

当事業年度に新たに受贈財産に係る資産及び負債の額は、それぞれ108,145,000円とする。